NASTA

ナスタ24時間換気システム

エアーV

露出型換気ユニット　品番:KS−KV100U

取扱説明書(お客様用)

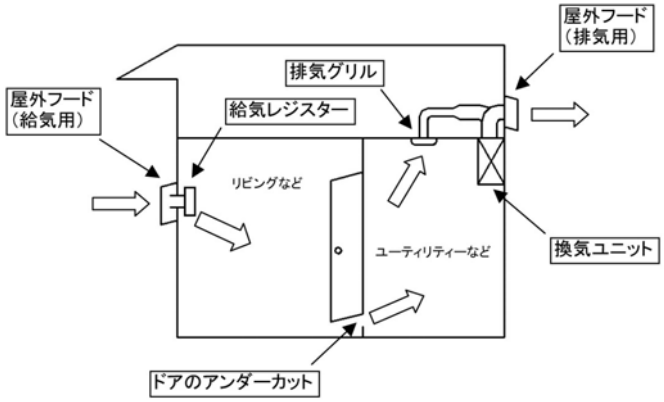
この度は、ナスタ換気システムをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、末永くご愛用ください。
お読みになった後は、紛失されませんよう保管してください。

換気について

住宅の省エネルギー対策として、冷暖房の効率を高めるため高断熱・高気密が必要です。
高気密化された住宅には、皆様の健康を守るため24時間の換気が必要不可欠です。
24時間換気は、住宅内の空気を排出して新鮮な空気を取り込むため、生活の臭いや
結露の緩和にも効果があります。
効率的な換気を行うためには24時間運転と定期的なお手入れが重要です。

システムの概要

この換気システムは第3種換気型
(自然給気機械排気式)です。
換気扇によりユーティリティーやトイレなど
空気が汚れやすい場所から空気を
外に排出します。換気扇の排気により
リビングや寝室など主に生活する場所の
自然給気口から新鮮な空気を室内に
取り込みます。

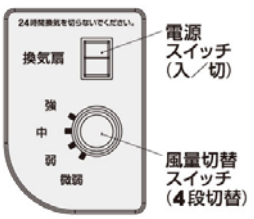


ご使用方法

■換気ユニット(換気扇)

〇スイッチの操作について

スイッチは適切にセットされていますので、日常の操作は基本的に必要ありません。
風量切替スイッチにより換気風量を調節できますが、通常は設定された目盛でご使用ください。



電源スイッチ	風量切替スイッチ	使用用途
入	強	通常換気
	中	
	弱	
	微弱	セーブ換気
切		停止

※お手入れ時や異常時以外は
電源スイッチを切らないでください。
お留守にされる場合でも、
住宅を湿気などから守りますので
換気を行ってください。

〇フィルターの清掃について

換気扇の内部にフィルターがありますので、2ヶ月に1度程度フィルターを取り外し
掃除機をかけてください。排出する空気に含まれるホコリなどから換気扇を保護し、
必要な換気を確保するために必ず行ってください。

■給気レジスター(自然給気口)

給気レジスターには、外からの空気に含まれる花粉やホコリなどを取り除くフィルターが
ありますので2ヶ月に1度程度フィルターを取り外して清掃してください。
風量調節の目盛がありますが、適切な状態に設定されています。

■排気グリル

基本的にお手入れは必要ありませんが、ガラリに汚れが目立つようでしたら清掃してください。
風量調節の目盛がありますが、適切な状態に設定されています。

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる方やその他の方への危険や損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

●説明を無視した使用方法によって生じる〈危険や損害の程度〉を次の表示で区分し説明しています。

⚠警告	この表示の欄は「死亡や重大な事故の発生が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は「ケガや物的損害の発生が想定される」内容です。

●お守りいただく〈内容の種類〉を次の絵表示で説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示はしてはいけない「禁止」の内容です。
	このような絵表示は必ず実行していただく「強制」の内容です。

必ずお守りください

⚠警告

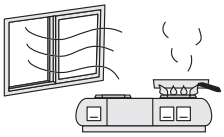
●仕様変更や改造は絶対にしない。

火災・感電・ケガの
原因となります。

修理は販売店または工事店へご相談ください。

●燃焼機器用の換気扇ではありません。
コンロなどの燃焼機器をご使用になる場合は、
窓を開けるなど他の換気方法を併用ください。

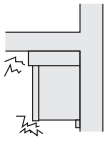
酸欠となり
一酸化炭素中毒を
起こすことがあります。



⚠注意

●本体はしっかり取り付いているか、異常な音や振動が出ていないかご確認を。

落下により
ケガをする恐れがあります。



●ガス漏れの時は、換気扇のスイッチを入れたり切ったりしない。

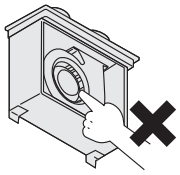
スイッチの火花により
ガス爆発の原因になります。

●次の症状がある場合、すぐに電源スイッチを切ってください。

1）回転しなくなったり不規則になった場合
2）異常音が生じたり振動する場合
3）異臭がする場合
4）その他、異常を感じる場合

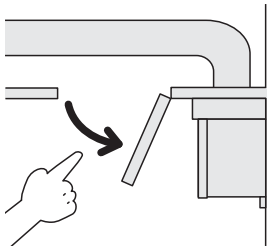
●運転中は羽根の中に指や物を入れない。

ケガをする
恐れがあります。



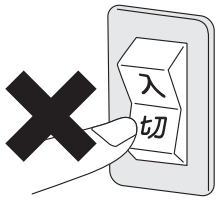
お願い

●点検口があるかご確認を。



保守点検ができません。

●通常はスイッチを切らないで。



換気システムは常時運転が原則です。
（異常時・補修時以外）

製品仕様

品番	電源	ノッチ	消費電力（W）	風量（m³／h）	騒音（dB）	質量（kg）
KS－KV100U	単相１００Ｖ ５０／６０Ｈｚ共通	強	32	326	38	9．5
		中	23	288	33	
		弱	16	252	30	
		微弱	10	214	27	

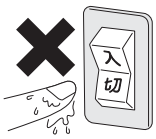
※機外静圧0Paの時の値です。

お手入れのしかた

⚠警告

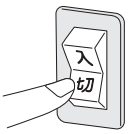
●お手入れをする場合は、安全のため必ず電源を切ってください。濡れた手でスイッチを操作しないでください。

感電やケガをすることがあります。



●モーターを交換する場合は、安全のため必ずブレーカーを落としてください。

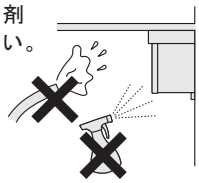
感電や火災の恐れがあります。



⚠注意

●換気扇に、水やカビ取り剤などをかけないでください。

ショートや感電の恐れがあります。



●お手入れの際は、安全のため必ずゴム手袋をお使いください。

感電やケガをすることがあります。

●お手入れには、水または中性洗剤をお使いください。

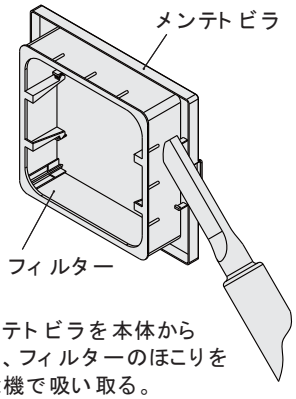
シンナー・ベンジン・酸・アルカリ性洗剤等は絶対に使用しないでください。

変質・変色の原因になります。

●高い所での作業になりますので、安定した台を使用し足場には十分にご注意ください。

転倒や落下によりケガをすることがあります。

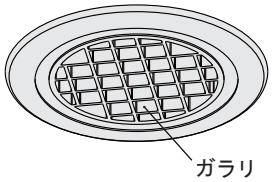
本体の清掃



メンテトビラを本体から外し、フィルターのほこりを掃除機で吸い取る。

グリルの清掃

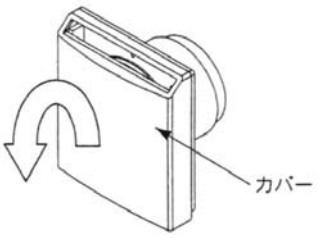
中性洗剤、または水を浸した布で拭き取った後、乾拭きしてください。

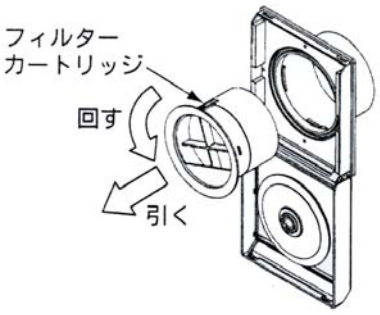


フィルターの清掃

■KS－V20Rの場合

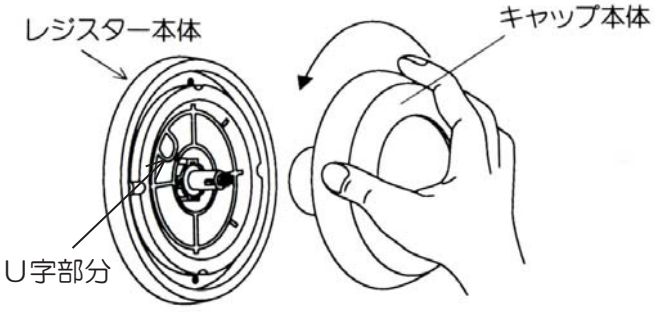
・給気レジスターのカバーを上にスライドさせ、手前に引いて開けます。
・中央部をつまみ、左に回しながら引くとフィルターカートリッジを外せます。
・フィルターカートリッジの2ヶ所のツメを外し、フィルターを清掃します。
・逆の手順でもとに戻してください。





■KS－V2Rの場合

・キャップを押すと開と閉を繰り返しますので開の状態にして、キャップを手でつかみ左に回して本体からキャップを取り外します。
・中央部のU字部分に指をかけて手前に引き、フィルター押えを外してフィルターを清掃します。
・給気レジスター本体のシャフトにキャップの穴を合わせながら差し込み、キャップを右に回して固定します。
・キャップ中央を押して、必ずキャップを「閉」状態にします。



換気システムQ＆A

Q1. 毎日連続で運転して月々の電気代はどれくらいかかりますか？

A. この換気システムを毎日連続で運転した時の1ヶ月当たりの電気代はおよそ
強運転で約396円、中運転で約270円、弱運転で180円、微弱126円です。
（1kwhあたりの電気料金を25円とした場合）

Q2. ドアのアンダーカットはふさいでもいいですか？

A. 高気密・高断熱住宅の場合は家の中をひとつの空間として冷暖房や換気を
行うことがおおく、ドアのアンダーカットは重要な役割をしています。
また、密閉された空間をつくる場合はあらかじめ必要な
換気の計画がほどこされています。したがって、ドアの
アンダーカットがある場合には絶対にふさがないでください。

Q3. 旅行などで家を留守にする場合はスイッチを切ってもいいですか？

A. 換気扇に異常がおきた場合以外は、外出するときでもスイッチを
切らないでください。
換気システムは人がいないときにも湿気などから家を守っています。

Q4. 停電の場合はどうしますか？

A. 一時的な停電は何も問題はありませんが、停電が長引く場合は
定期的に窓を開けて換気してください。

Q5. 日常の点検はなにが必要ですか？

A. 給気口のフィルターと換気ユニットのフィルターの清掃を2ヶ月に1度程度
行ってください。目詰まりすると換気がおこなえなくなり結露などが
発生する場合があります。
フィルターは繰り返し使用できますが、いたみがひどくなったり
汚れが落ちなくなった場合は新しいものと交換してください。
日常の点検以外に長期間ご使用されている換気ユニットは、
使用上支障がなくても点検をお願いいたします。

アフターサービス（よくお読みください）

●修理・お取扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まずお買上げの販売店または工事店にお申し付けください。

●補修用性能部品の保有期間
換気ユニットの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。
（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です）

〈長期使用製品安全表示制度〉に基づく本体表示について

（本体への表示内容）
※経年劣化により危険の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために〈電気用品安全法〉で義務付けられた右の内容の表示を本体におこなっています。

（設計上の標準使用期間とは）
※運転時間や温湿度など標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※設計上の標準使用期間は無償保障期間とは異なります。また、偶発的な故障を保障するものではありません。

●「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

【　製　造　年　】本体に西暦4ケタで表示してあります。
【 設計上の標準使用期間 】15年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・ケガ等の事故に至る恐れがあります。

■標準使用条件　（社）日本電機工業会自主基準　HD-116-4による

環境条件	電圧	単相100V	機器の定格電圧による
	周波数	50Hzおよび60Hz	
	温度	20℃	JIS C 9603参照
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	機器の工事説明書による
負荷条件		定格負荷	機器の工事説明書による
想定時間	1年間の使用時間	常時換気 8760時間／年(24時間連続換気)	

株式会社キョーワナスタ

本　　社	〒103-0006	東京都中央区日本橋富沢町12番16号(ナスタビル2F)	Tel 03-3660-1815 (代) Fax 03-3660-1825	北陸営業所	〒933-0874	富山県高岡市京田19番地(田中ビルII1F)	Tel 0766-21-7100 (代) Fax 0766-21-7311
東京支店	〒103-0006	東京都中央区日本橋富沢町12番16号(ナスタビル2F)	Tel 03-3660-1815 (代) Fax 03-3660-1825	広島支店	〒730-0043	広島市中区富士見町16番22号(ロ アール富士見町8F)	Tel 082-249-4651 (代) Fax 082-246-9142
大阪支店	〒560-0035	大阪府豊中市箕輪3丁目7番20号	Tel 06-6858-5671 (代) Fax 06-6858-5687	福岡支店	〒812-0012	福岡市博多区博多駅中央街8番27号(第16岡部ビル11F)	Tel 092-472-1088 (代) Fax 092-473-1007
札幌支店	〒060-0906	札幌市東区北六条東4丁目(卸センター8号館)	Tel 011-741-2250 (代) Fax 011-742-6083	サインン課	〒103-0006	東京都中央区日本橋富沢町12番16号(ナスタビル7F)	Tel 03-3660-1781 (代) Fax 03-3660-1782
仙台支店	〒983-0852	仙台市宮城野区榴岡3丁目4番1号(アゼリアヒルズ10F)	Tel 022-207-4700 (代) Fax 022-207-4710	行田工場	〒361-0021	埼玉県行田市富士見町1丁目17番地	Tel 048-556-5161 (代) Fax 048-554-6406
北関東支店	〒361-0021	埼玉県行田市富士見町1丁目17番地	Tel 048-553-1751 (代) Fax 048-554-3785	千歳工場	〒066-0077	北海道千歳市上長都944番地	Tel 0123-23-9161 (代) Fax 0123-24-5491
横浜支店	〒222-0033	横浜市港北区新横浜2丁目5番5号(住友不動産新横浜ビル12F)	Tel 045-474-0631 (代) Fax 045-474-6760	関西物流センター	〒560-0035	大阪府豊中市箕輪3丁目7番20号	Tel 06-6858-6616 (代) Fax 06-6858-6670
名古屋支店	〒460-0007	名古屋市中区新栄2丁目2番1号(イノフィスビル6F)	Tel 052-242-2272 (代) Fax 052-241-5769	PL室	〒361-0021	埼玉県行田市富士見町1丁目17番地	Tel 048-556-5164 (代)

ホームページアドレス　http://www.nasta.co.jp/　E-mail　info@nasta.co.jp

KVS100A-002-00-2013.1